

保健福祉分野の各種計画の見直しに対する町民コメント実施結果について

保健福祉分野の各種計画の見直しに対して町民の皆様からご意見を募集した結果について、ご意見の概要とご意見に対する町の考え方は次のとおりです。
貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

1. 町民コメントの実施結果

案件名	美瑛町障がい者福祉計画（第3次）について
実施期間	令和7年1月27日（月）～令和7年2月25日（火）
案の公表方法	1 指定する場所での閲覧 （役場1階町民コーナー、町民センター、図書館、ビ・エール） 2 町ホームページへの掲載
ご意見等の提出方法	郵送、ファックス、電子メール、LINE回答フォーム、ご意見箱への投函
結果の公表方法	町ホームページ
ご意見等の提出者数、件数	提出者：4名 件数：4件 【提出方法内訳】 郵送：0人、ファックス：0人、電子メール：0人、 LINE回答フォーム：4人、ご意見箱：0人

※ 頂戴したご意見については、原文のまま掲載しています。

2. ご意見の概要とご意見に対する考え方

ねんだい 年代	50代
ご 意 見	この計画案で良いと思います。
町 の 考 え 方	本計画に基づき各種施策を総合的かつ計画的に推進することにより、障がいのある人の自立と社会参加を促進し、障がいのある人もない人も安心して暮らすことのできる共生社会づくりの実現を目指してまいります。

ねんだい 年代	60代
ご 意 見	老後、住みやすい町にして欲しい。
町 の 考 え 方	本計画の基本理念では、障がいのあるなしに関わらず、共に社会、経済、文化等のあらゆる分野にわたって活動することを目的とする「ノーマライゼーション」の理念を規定しております。 障がいのある人もない人も、一人ひとりが互いの人格・個性を尊重し、支え分かち合い、安心して暮らせる共生社会づくりを目指します。町では今後、障がいのある人が社会の中で普通の生活が送れるよう環境を整え、町民のみなさんの障がい及び障がいのある人に対する理解を深め、障がいのある人の自立と参加を促進し、共に生きる社会の実現を推進してまいります。

ねんだい 年代	60代
ご 意 見	<p>ろう者の皆さん、聴こえる皆さんも一緒になって、住み心地の良い町づくりを考へる。ろう者の皆さんの意見を聞くことは貴重なことだと思います。もっともっと世界が広がると思ひます。手話を身近に感ずることでしょう。新しい発見もあるかもしれませぬ。</p>
町 の 考 え 方	<p>本計画に基づき推進する各種施策に「手話言語の理解及び普及」に関する内容を規定し、手話言語の理解促進等及び手話を習得する機会の確保に向けた取組を進めてまいりたいと考へています。</p> <p>また、身体障害、知的障害、精神障害などの様々な障がいの特性に応じた意思疎通に関する支援を図ることにより、障がいのある人が生きがいをもち、自分らしく安心して暮らすことのできる地域共生社会の実現を目指してまいります。</p>

ねんだい 年代	40代
ご 意 見	<p>町にグループホームができたことは大変素晴らしいことだと思います。ありがとうございます。ただ、男性の方用だと聞きました。残念に思いました。これからは、性別問わずに、安心して過ごせる場があることが必要だと感ずます。なので、女性も住めるグループホームができることを切に希望します。どうかよろしくお願ひいたします。</p>
町 の 考 え 方	<p>現在、町内で障がい福祉サービス事業所を運営されている法人が、男性の方の居住を予定としたグループホームの建設を進めているところです。</p> <p>今後におきましても、本計画に基づき、性別を問わず障がいのある人が住み慣れた地域で自立した生活ができる場を確保するため、障がい福祉サービス事業所等の関係機関と連携の上グループホームの整備を検討してまいります。</p>